

C26セレナ/ランディ サンルーフ付車(パノミックルーフ車) リアビジョン専用 取付説明書

構成部品



ブラケット A



ブラケット B



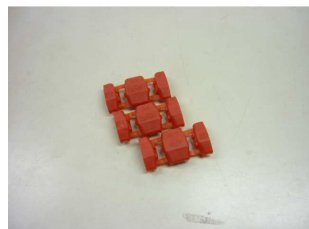
M6X10 ボルト&ワッシャー



皿ビスM4X8



スペーサー



ルームランプ用赤タップ



調整ワッシャー

取付要領説明 下記写真で確認しながら作業を進めてください。

- (写真①) サンルーフ開口部フロント側から、車両前方の天井ライニングをカッターでカットします。
きつく押さえつけると天井ライニングにしわが発生します。ご注意ください。
- (写真②) カット位置はサンルーフ開口部フロント側から車両前方250mmの所に車両センターから縦170mm×横220mmです。(写真の写りでは台形に見えますが、実際は長方形です。)
PCXシリーズの取付は追加補足の説明書に従い必ず開口部を広げてください。
(広げなければプラズマクラスターファンの吸気口がふさがれ、モニターが破損します。)
- (写真③) カット部から中を覗いた所です。車両フレームがあり、左右にメスネジが見えます。(赤色○印)
- (写真④) そのメスネジに付属のM6X10ボルトにワッシャーを入れ3周ほどまわして左右2箇所仮止めします。
- (写真⑤) このボルトにブラケットAを左右にスライドして差込、車両センターに合わせてボルトを締め付けます。
- (写真⑥) ブラケットの向きに注意してください。写真下側が車両前方です。
- (写真⑦) 固定したブラケットAにブラケットBを皿ビスM4X8で固定します。
この時のブラケットBの向きにご注意ください。ビス穴がテーパになっている方が下側です。
- (写真⑧) リアビジョン本体裏にビス穴にあわせてスペーサーをセロテープで貼り付けます。
- (写真⑨) モニターに付属のM4X15ボルトでリアビジョン本体を取付します。
リアビジョン中央のボルト穴は使用しません。リアビジョンの押さえ込みがきつく、天井ライニングにしわが出そうな場合は調整用ワッシャーを挟み込んで解消してください。

ルームランプ付きリアビジョン

ルームランプ付リアビジョンはルームランプの配線をフロントルームランプ裏のコネクター線に接続します。

- リアビジョンルームランプ線 赤 → 車両側 青
リアビジョンルームランプ線 緑 → 車両側 薄緑
リアビジョンルームランプ線 黒 → 車両側 黒

〈年式・グレードによって車両ハーネス線の入りが異なる場合がありますので必ずテスターで確認して下さい。〉

簡易作業用の赤タップを同梱させて頂いてますが、配線の太さ、作業不良により、接触不良など発生する場合がございます。

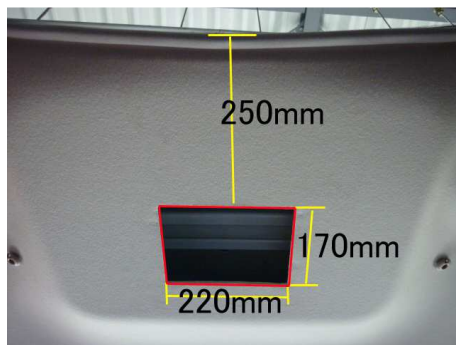
「お互いの配線を露出させ巻きつける」「ハンダ接続する」などの作業をおすすめします。

この場合は配線ショートしないように必ずビニールテープなどで絶縁してください。

取付概要写真



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨